

## ひろしま西風新都の都市づくり懇談会（第1回、第2回、第3回）での意見・助言のとりまとめ

- |                           |
|---------------------------|
| 1-(1) 第1回懇談会及びその後に出された意見等 |
| 2-(1) 第2回懇談会が出された意見等      |
| 3-(1) 第3回懇談会が出された意見等      |

分類	意見助言内容
1 懇談会へのデータ提供など今後の議論の進め方に関するご意見	<p>1-(1) 西風新都の昼間、夜間の人口の動向、また転入人口がどの程度か確認したい。</p> <p>1-(2) 西風新都で働いている人はどこに住んでいるのかということ进行调查してもらいたい。</p> <p>1-(3) 土地利用の法規制はどうなっているか、市街化区域、市街化調整区域の線引きも含めて示してもらいたい。</p> <p>1-(4) 現行の「ひろしま西風新都都市づくり推進プラン」の総括を示すべき。</p> <p>2-(1) 意見を聞いてもどこ場所か分からないので、マップのような形で地図に載せてまとめて頂きたい。</p> <p>2-(2) 都市機能をどのように各地区が分担し、人の移動がどちらに向かって発生しているのか、どこを跨ぐ形で流動が発生しているのかが分かるデータを示して頂きたい。</p> <p>2-(3) それぞれの場所で企業数は出ているが、その従業員数やそれぞれの住宅団地の人数が分かるデータを示して頂きたい。</p> <p>2-(4) 都市機能、都市軸と地域、地区づくりの全てが関係してくるという現状では話が進まないの、ストーリーを立てて整理する必要がある。</p> <p>2-(5) 業務交通と生活交通を一緒に取り扱っていて、それごとに起こる問題が違うので、ニーズ側の方の具体的な整理が必要</p> <p>2-(6) 業務交通がうまくさばっているか、それが幹線に影響を与えていないかという精査が必要</p> <p>2-(7) 人口の動向や計画した事業に何年かかるのかを踏まえて、すぐにやることと長期で考えて行かなければいけない課題との区別を整理する必要がある。</p> <p>2-(8) 高齢化することで必要な施設のニーズが変わり、通勤の流動がある団地から発生しなくなり、新しく開発した団地から発生するようになる。需要の動向を先読みして、プロジェクトを計画するという整理が必要</p> <p>2-(9) 見直す都市構造の形成等が目的としている「広域的な発展の牽引」に、また基本理念としている「誘引」、「推進」、「先導」に実際につながっていく見通しがあるのかの議論が必要</p> <p>2-(10) この懇談会は、広島市の活性化に繋げる大きなビジョンの策定というのが一番大きなテーマであり、大きな目で見なければいけない事と目先で自分たちが関わっている事を分けて検討しなければならない。</p> <p>3-(1) 交通ネットワークを考える場合、人口分布と従業人口分布の10年先、20年先の将来増をうまく見積ることが大事である。</p> <p>3-(2) 必要な道路の精査に関し、各地点の交通流率、車線辺りの交通量などを示していただきたい。</p> <p>3-(3) 今までの意見を産業立地、交通渋滞、医療問題、住民の方の生活にかかわる事など、テーマで分けて色分けをしていくと分かりやすい。</p> <p>3-(4) 高速4号線によりデルタ市街地とのアクセス性が高いとあるが、地震が起きたときに一番危ないのはトンネルなどだと思うので、そこを踏まえてもう少し案を練った方がよい。</p> <p>3-(5) 全体計画では、他の開発計画や複数の部署が合同で行うものなどを調整し、実行可能性を評価するべきである。</p>
2 現計画（ひろしま西風新都都市づくり推進プラン）や現状の課題に関するご意見	<p>1-(5) 環境とどう調和していくかというあたりが現計画では見えていない。</p> <p>1-(6) 西風新都のすごいところは職・住が両方あるということ。</p> <p>1-(7) 現在の西風新都には、本屋などの学生が集まったり、遊んだりする場所がない。</p> <p>1-(8) 西風新都は発展するまちということで進出し、ここ10年発展してきたことは良かった。</p> <p>1-(9) 交通アクセス問題（アストラムラインや道路網の整備）が中途</p> <p>1-(10) 同じ西風新都といっても安佐南区と佐伯区で一体感がない。</p> <p>1-(11) 西風新都の道路行政をしっかりしてほしい。</p> <p>2-(11) 道路の整備が遅れ、まちの開発のスピードとバランスが悪い。</p> <p>2-(12) 交通の問題は、わずかな需要を削るだけで問題が解決できる場合があり、細かい改良点は、出来るだけ早く拾っていかないと、幹線道路が交通量的にパンクに近い状況になっていることに対処できない。</p> <p>2-(13) 地域の立地に関して、元々違う機能の場所が複合してできていて、なおかつ立地しているのがビジネス、流通、工業、それから学校などの施設が複合しているので、整理が必要ではないのか。</p> <p>2-(14) 広域のアクセスも企業誘致に関して大事なポイントであり、高速道路を積極的に使われるようにすることで、その交通を下におろさないようにするという副次的な効果が期待できる。</p> <p>2-(15) 西風新都は、エリアが広すぎて内環状線、外環状線で囲わないと西風新都としての共有感はない。</p> <p>2-(16) 道路交通網が発達しない限りは、絶対経済は活性化しない。</p> <p>3-(6) 計画を短期、中期、長期で具体的に示して、目に見えるような方向にもって行っていただきたい。</p>

分 類	意 見 内 容
<p>3 西風新都都市づくりの方向性に関するご意見</p>	<p>1-(12) 広島ビッグアーチに全国的あるいは世界的な規模で人を呼ぶべき。 【①】</p> <p>1-(13) 廿日市、岩国、大竹等との広域的なつながりを考えるとアストラムラインを五日市に延伸すべき。 【②】</p> <p>1-(14) 蛭などを含めた地域の自然環境をどう守っていくか。</p> <p>1-(15) 全面積の3分の1を占める保全地区をどうするかというのが非常にシンボリックで重要なこと。</p> <p>1-(16) 憩う場所として広域公園を考える場合、サンフレッチェがスタジアムを変えてしまうということも考慮することが必要 【③】</p> <p>1-(17) 大学と地域や企業と地域をどう結び付けていくということがまちづくりを考えていくうえで重要な課題</p> <p>1-(18) 広島市には郊外の団地がたくさんあって、どこも非常に足がなく、高齢化して困っており、その反省を踏まえてこの西風新都をどうしていくかを考えていく必要がある。</p> <p>1-(19) 防災機能の導入については、域内防災、広範な地域での防災など様々な観点の整理が必要</p> <p>1-(20) 都市づくりに「護る」(防災機能)を追加するのは賛成</p> <p>1-(21) まちを発展させるためにはハードだけでなく、ソフトをきちんと整えていくことが重要になる。</p> <p>1-(22) 「集約型都市構造の形成」を目指し、「地域ごとの特性や将来性を踏まえつつ、既に集約した機能のうち、活かすべきものを選択し強化」というスタンスが必要</p> <p>1-(23) 広島市の産業の振興に西風新都の果たすべき役割の打ち出しが必要</p> <p>1-(24) 広島市全体の中で西風新都が負うべき役割(防災)の明確化</p> <hr/> <p>2-(17) 農業を維持していくことが困難である中、新たな活用方法の検討が必要である。</p> <p>2-(18) 地域と行政が一体となり、固定観念を捨て、知恵を出し合った想像あふれる都市づくりを行い、広域的な誘引力のある取組をすべき。</p> <p>2-(19) 都市機能として「住む」、「働く」、「学ぶ」、「憩う」の四角形から「護る」を加え、五角形に変えたことは、考え方として良い。</p> <p>2-(20) 学び、憩うという機能も重視して西風新都をもっといい場所にしてほしい。</p> <p>2-(21) 高台にある西風新都の立地特性を生かしてとあるが、高台はデメリットになり得る事もたくさんあるので、高台にあるという西風新都の立地特性をメリットに生かす方向を考えてほしい。</p> <hr/> <p>3-(7) 日本でも有数の防災機能を持つ地域にしてみたい。</p> <p>3-(8) 全国有数の都市防災機能を持った都市ということを旗印にするのであれば、何か一本大きな旗を立てる必要がある。何かキャッチフレーズが必要ではないか。</p> <p>3-(9) 今回の方針は、まずは選択して道路に集中ということをやっているが、次の段階では、ソフトのどこへ向うというロードマップがあった上でないと、今回の道路を集中してやるという位置づけが明確にならない。</p> <p>3-(10) 2030年までにこれをやるといった中で、道路整備といったハードだけではなくソフトの組み合わせを明記し、ソフト面の位置づけをすべきである。(学)</p> <p>3-(11) 計画の中のソフトとハードのバランスを考えたいほうがよい。</p> <p>3-(12) 西風新都内の一体感を出すためには、地区の中での行政を安佐南区と佐伯区で分けず一体的に進める仕組みの整理と一緒に、防災拠点の整備も一体的に考えておくべきである。</p> <p>3-(13) 防災の拠点は、非常時のためだけに準備すると、いざとなったら全然使えないようなことになる。それを防ぐために、平常時でも使い続けることを考え、その中に行政の拠点をつくるしかないのではないか。</p> <p>3-(14) 広島県の課題だが、人材も資材も沿岸部、特に広島市に集中している中で、広島市全体の拠点性を県の防災にどうやって活かしていくかといった調整がないと、広島市の中だけの代替機能の話だけでは位置づけがしきれない。</p>
<p>4 地域ごとの課題等に関するご意見</p>	<p>1-(25) 大塚交差点だけでなく、伴交番前交差点も非常に混雑 【④】</p> <p>1-(26) 廃棄物の処理場の進出話がどんどん出てきて、交通量や公害(地下水の汚染等)の問題で住民は迷惑</p> <p>1-(27) 石内地区はバスの便が少ないなど交通の便が不便 【⑤】</p> <p>1-(28) 伴学区では、苦渋の選択で安佐南工場、西風館といったマイナスイメージを受け入れた。</p> <p>1-(29) 山麓部の造成工事の影響による災害、土砂崩れが心配</p> <p>1-(30) 今できている団地のうち、伴北工業地区に公共交通機関がない。 【⑥】</p> <p>1-(31) 五月が丘団地、藤の木団地など高齢化が進んでいる。 【⑦】</p> <p>1-(32) 市立大学に通うにはアストラムラインは不便</p> <p>1-(33) 伴地区の河川に赤水や黒い水が流れることがあり、住民は気にしている。 【⑧】</p> <hr/> <p>2-(22) 西風新都の計画は、アストラムラインも途中で止まって、石内地区が外された感じがしている。</p> <p>2-(23) 石内地区は、高齢化が進み、これから公共交通に頼らざるを得ないのが現状であり、アストラムラインを石内地区に延伸しないのなら、その代替となる公共交通の案を西風新都の計画の中に盛り込んでほしい。 【⑨】</p> <p>2-(24) 開発保留地区や休耕田などの区域を指定して、環境の破壊につながる土砂埋立等の行為ができないようにして頂きたい。 【⑩】</p> <p>2-(25) 火葬場のオープンに加え焼却場の試運転が始まり、中間処理業者等の車も増えるが、これらの車を緩和する道路対策がされていないので大変心配である。</p> <p>2-(26) 石内東地区に大型ショッピングセンターと住宅地が来ると、道路が大渋滞になる。 【⑪】</p> <hr/> <p>3-(15) 安佐南工場が稼働すると車の量が増えるが道路整備ができてない。少しでも早く道路の改良ができるように西風新都整備部からも後押ししていただきたい。</p>

分 類	意 見 内 容
5 地域のまちづくりに関するご意見	<p>1-(34) 石内バイパス沿道のまちづくりの一番の基本のところは石内バイパスにアストラムラインの延伸を通して五日市駅に延伸すること。 【12】</p> <p>1-(35) 地域による土地利用規制等の導入（産廃施設等の規制）</p> <p>1-(36) 伴東学区保留地にスマートシティを導入すべき。 【13】</p> <p>1-(37) 伴東地区のまちづくりについて（西風新都の東の玄関口としての確立等）</p> <p>1-(38) 「住み・働き・学び・憩う」の実践</p> <p>1-(39) 町づくり委員会の設置</p> <p>3-(16) 神楽や茶道など、日本古来の伝承文化を観光客に体験してもらおうといったこともよいのではないかと。</p> <p>3-(17) 修道大学の短期の留学生から、日本の文化に接してみたいという話をよく聞く。西風新都で文化面を発信できるようなこと考えて、日本の文化を理解してもらえば日本の文化を世界に発信するといったことにもなるのではないかと。</p>
6 具体的な施設整備や各種施策に関する要望、ご意見	<p>1-(40) 伴東地区の南北道路の整備 【14】</p> <p>1-(41) 沼田スマートインターの整備 【15】</p> <p>1-(42) 安川沿いを憩い空間と位置づけ、自転車や電動車いすの走行空間に。 【16】</p> <p>1-(43) 高速4号線の料金について、進出企業や住民が安くなる仕組みをつくってほしい。また、今秋の社会実験で思い切った価格をつけてほしい。 【17】</p> <p>1-(44) 当面渋滞対策として、神原のしだれ桜の所の道路の整備 【18】</p> <p>1-(45) リハビリセンターに外科外来ができれば、地域の住民はずいぶん助かる。 【19】</p> <p>1-(46) 伴北工業団地へのバス路線の延長 【20】</p> <p>1-(47) 総合病院の新設</p> <p>1-(48) 合同庁舎の新設（安佐北にあるものと同様のもの）</p> <p>1-(49) レジャー産業やサービス産業（あるいはカジノ）等の誘致</p> <p>1-(50) 市がある程度補助してバス路線の充実を図るべき。</p> <p>1-(51) 農免道路の整備 【21】</p> <p>1-(52) 安川沿いのまちづくりの推進 【22】</p> <p>1-(53) 伴東地区北側丘陵地区の道路整備 【23】</p> <p>1-(54) 地域と企業の共生</p> <p>1-(55) 伴中央駅、大原駅周辺のモデル町づくり整備（区画整理） 【24】</p> <p>1-(56) 伴東地区の外環状線の整備 【25】</p> <p>1-(57) 調整区域における上下水道等インフラの充実</p> <p>1-(58) 沼田公民館の整備又は建替 【26】</p> <p>1-(59) 図書館の新設等</p> <p>1-(60) 大塚川・安川・奥畑川側道に憩いの場の整備 【27】</p> <p>1-(61) 農免道路東側丘陵地の有効利用（野外活動センター、メガ・ソーラの設置、散策ルートの整備等） 【28】</p> <p>1-(62) 奥畑川の再整備 【29】</p> <p>1-(63) 休耕田を利用した大型農業体験場の新設</p> <p>1-(64) 沼田PAを活用した地元特産物の販売等</p> <p>1-(65) 広島市の危機管理センターの中核部署の西風新都地域への移転</p> <p>1-(66) アストラムライン石内地区経由JR五日市駅への佐伯区線の優先整備 【30】</p> <p>2-(27) 高速4号線の延伸に関して、見直し計画の対象に成り得るのかどうか、全体計画を作っていく過程で必ずどちらにするという事をはっきりさせること。 【31】</p> <p>2-(28) 官主導で幹線道路は整備すべき、計画した道路については着工から完成までのロードマップをつくるべき。</p> <p>2-(29) 新設される公的な施設は、独創性があり多くの人を楽しめる他市にないような施設建設を心掛けてほしい。</p> <p>2-(30) 高速4号線から直に五日市のインターにつなぐ道路と高速4号線のトンネルを抜けて、アストラムを立体交差で跨ぎ大塚につなぐ道話ができれば渋滞の緩和になる。 【32】</p> <p>2-(31) 梶毛東工業地区から石内北流通地区間の道路を最優先で整備することで渋滞対策になる。 【33】</p> <p>2-(32) ビッグアーチ前の道路（広域公園内の園路）を、一般車両が通行できるようにすれば渋滞が緩和できる。 【34】</p> <p>2-(33) 市街化調整区域の地区拠点について、地域住民主体のまちづくりだけではなく、1箇所くらいは市の方で、区画整理などで整備すべきではないかと。</p> <p>2-(34) 企業誘致は、広島市の経済発展にも直接的に影響するのでもっと誘致してほしい。</p> <p>2-(35) この地区にとっては、バスが一番大事な交通手段と考えられ、短いスパンでこの地域のバスがどうなっているのかという事を検討することによって、多くの交通問題を緩和できる。</p> <p>2-(36) バスを運営するための駐車場が必要で、地勢を見ると確保しづらい地勢にあり、ここを民間に任せると交通網はうまくいかない。</p> <p>2-(37) ネットワーク強化のための投資効果のある優先順位を付けた環状線の道路整備は実現すべき。</p>

分 類	意 見 内 容
6 具体的な施設整備や各種施策に関する要望、ご意見	<p>3-(18) 広域公園内のサッカー競技場を改良して、サンフレッチェの専用スタジアムにする。</p> <p>3-(19) ビックアーチに改善、改良を加え、これを中心とした臨場感のあるサンフレッチェのサッカー競技場に、交通アクセスも良くすればポテンシャルも上がる。</p> <p>3-(20) 善當寺地区の外環状線の整備</p> <p>3-(21) 善當寺地区に防災センター、防災学習センター、訓練ヤードなどの広場の整備も考慮に入れば、善當寺地区や外環状線の促進にもつながる。</p> <p>3-(22) 備蓄基地と救援物資輸送のセンター、ヘリポートや宿泊施設も完備した総合的なものを西風新都に設置するなど具体的なものを付け加えてはどうか。</p> <p>3-(23) 市立大学の上の市が所有している空地に、防災機能の中で早めに行えるものを考えてもよいのではないのか。</p> <p>3-(24) アストラムラインを五日市へ延伸し、新井口駅ルートに合わせて道路交通局の方で検討を進めてもらいたい。</p>
7 その他	<p>1-(67) 地域の人でもAシティとか団地が西風新都と思っている。エリアが十分に認識されていない。</p> <p>1-(68) 梶毛東の佐伯区側の分譲が今後進むが、中学校は安佐南区の大塚中学校となり、いかがなものと思う。</p> <p>1-(69) 防災の関係で警戒区域などの指定する部署と山麓部の開発を許可する県の部署の横の連携を十分にとってほしい。</p> <p>1-(70) 西風新都地域範囲を、期限を切って再度町民に説明すべき。</p>